

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
単元名	対称な図形 12 → 12	文字と式 5 → 5		分数の倍 3 → 3	比と比の値 8 → 8	角柱・円柱の体積 5 → 5	比例・反比例 15 → 15	並べ方と組み合わせ方 6 → 6		
		分数のかけ算 13 → 13		円の面積 6 → 6	およその面積 5 → 5	拡大図・縮図 8 → 8		データの調べ方 13 → 13		
			分数のわり算 7 → 7						プログラミング 2 → 2	
					算数で読み解こう 2 → 0	考える力を伸ばそう 2 → 0		考える力を伸ばそう 2 → 0	算数で読み解こう 2 → 0	算数の学習を仕上げよう 25 → 15
時数減の方向性	【対称な図形】	【文字と式】 【分数のかけ算】	【分数のわり算】	【円の面積】	【比と比の値】 【およその面積】	【角柱・円柱の体積】 【拡大図・縮図】	【比例】	【並べ方と組み合わせ方】	【データの調べ方】	

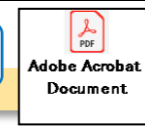
\*「算数卒業旅行」は家庭学習でもできるトピック単元のためカット。



カリマネ要領へGO!



評価規準へGO!



単元情報	対称な図形	文字と式	分数のわり算	円の面積	比と比の値	角柱・円柱の体積	比例	並べ方と組み合わせ方	データの調べ方
	<p>ゴールの姿</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>対称な図形ってきれいだね！身の回りから探してみたいなあ。</li> <li>図形の性質を使ったら、対称な図形のかき方が見えたよ。対称の軸や中心がずれてもかけそう！</li> </ul>	<p>文字と式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文字に表したら自分の考えを簡単に表現できたよ。文字ってただの□の代わりじゃないんだね。</li> <li>変わるものと変わらないものに着目したら、関係が見えて文字に表せるんだね。</li> </ul>	<p>分数のわり算</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>分数のわり算を勉強したら、わり算をかけ算で表せるようになって便利だね。</li> <li>割合の考えを使ったら、整数・小数・分数のすべてのわり算の意味を説明できた！</li> <li>わり算の性質って便利だなあ。</li> </ul>	<p>円の面積</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>円の面積は、式を見直してみたら、1/4の円をもとにして考えるって見直せたからおもしろかったなあ。</li> <li>円の面積の求め方も、長方形を活用して考えることができるんだね！</li> <li>円の面積を求めるとき、式を変形するのがややこしかったから、公式ってすごいんだなあ。</li> </ul>	<p>比と比の値</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>比を使ったら、三つ以上の数の関係も簡単に表せたね。</li> <li>比は、いちいち片方を1にそろえなくても調べた数を使って簡単に数の関係が表せるんだね。</li> <li>比をうまく使って、料理をしたり絵具を混ぜて同じ色を作ってみたりしたいなあ。</li> </ul>	<p>角柱・円柱の体積</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>体積の求め方を底面積×高さで見直すことができたから、底面積さえわかれば体積を求めることができるから便利だね。</li> <li>底面積がわかれば高さも決まるから、平行四辺形の面積を求めたときと同じだね。</li> </ul>	<p>比例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>6年間学習してきた多くのものが比例に関係していて、言葉や式、数直線などで説明できたからびっくりしたね。</li> <li>比例の考えを使ったら、普段の生活でも先の予測ができて便利だったなあ。</li> </ul>	<p>並べ方と組み合わせ方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>観点を決めて整理しながら順番に考えたら、落ちや重なりがない調べ方ができるとわかったよ。</li> <li>図などを使って、観点を決めて順番に調べたら、落ちや重なりがないって自分で自信を持って判断できたなあ。</li> <li>観点を決めて調べるって大事だね。</li> </ul>	<p>データの調べ方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>階級の幅を変えてグラフに表したら、見え方が変わっておもしろかったなあ。目的によって使い分けなきゃね。</li> <li>折れ線グラフも活用してみたら、よりの確に判断できたよ。</li> <li>自分の判断が本当に大丈夫か、振り返って考えるのは大切なんだね。</li> </ul>
	備考	<p>作図などの技能の習得に終始せず、中1との接続を考え、対称の中心を移動させての作図や、身の回りの対称な図形の考察など、活用場面を多く設定したい。</p>	<p>領域が数量関係から数と計算に移行したことをふまえて、数量関係をつかむだけでなく、文字を使うことのよさを子供に味わわせ、中学校との接続を図りたい。</p>	<p>分数の意味や表現、わり算の性質に着目することにより、6年間の学習と関連付け、逆数をつけるという結果に至るまでの筋道を大切に学習を展開したい。</p>	<p>単なる公式の暗記に陥ることがないように、これまでと同様に公式を導き出す過程や、結果の振り返りを大切にしたい。教科書上ではもう少し後半の単元だが、式の操作も必要な学習であるため、文字式の学習と近づけることで定着を図る。</p>	<p>中学校で様々な単元で比が活用されることを視野に入れ、日常生活や既習の割合や約分、わり算のきまりとの関連を明らかにした学習を展開し、比の便利さを味わわせたい。</p>	<p>底面の形が長方形じゃなくなったら？→三角形だったら？→円だったら？というように、子供が疑問から公式の適用範囲を広げていけるような学習が望まれる。</p>	<p>日常生活やこれまでの学習と積極的に関連付けることで、能率のよい処理や判断を求め、積極的に比例の考えを活用しようとする場面を仕組みたい。</p>	<p>自分たちが出した結論やその過程が妥当であるか振り返って考えるなど、批判的に考察する力の育成につながる学習を展開したい。</p>
ゴールの姿	<p>分数のかけ算</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>割合の考えを使ったら、整数・小数・分数のすべてのかけ算の意味を説明できたね！</li> <li>かけ算の性質って便利だなあ。</li> </ul>	<p>およその面積</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>今まで習った形の何かに似ているか考えたら、身の回りにあるものだったの面積がわかっておもしろかったよ。</li> <li>正確に面積を求めるのも大事だけど、目的によってはだいたいでもいいこともあるから、簡単な数字で計算してみることも大切なんだね。</li> </ul>	<p>拡大図・縮図</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>拡大図・縮図の関係を使ったら、実際に測れないものも測れるようになったね。</li> <li>実測できない長さを求めるとき、縮図を利用すると、合同な三角形を利用するよりも簡単に考えることができたなあ。</li> <li>直角三角形って便利な図形なんだね。</li> </ul>						
備考	<p>分数は抽象度が高いため、面積図などの図が有効になるが、図の読み方を教える展開にならないように注意が必要である。子供が計算の仕方を見いだす過程を重視したい。</p>	<p>必ずしも直線で構成されていない図形でも、図形を構成する要素の着目したり、既習の図形と対応させたりすることにより、見通しを持って筋道立てて考えることを価値づけたい。</p>	<p>作図などの技能の習得に終始せず、比やこれまでの計算を活用することで実測できないものの測定ができるよさに触れたい。</p>						

